レジメン番号　b025 レジメン名　リツキサン

1クール　*1週*　　催吐リスク（レジメン）　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
リツキシマブ	375mg/㎡	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
リツキシマブ	非炎症性抗がん剤	アナフィラキシー、肺障害、劇症肝炎、間質性肺炎 前投薬：抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b026 レジメン名 リツキサンCHOP

1クール　*3週*　　催吐リスク（レジメン）　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
リツキシマブ	375mg/㎡	day1
シクロホスファミド	750mg/㎡	day3
ドキソルビシン	50mg/㎡	day3
プレドニゾロン	100mg/body	day3~7
ビンクリスチン	1.4mg/㎡	day3

	血管への影響	副作用/主な特徴
シクロホスファミド	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
ビンクリスチン	壊死性抗がん剤	末梢神経障害、錯乱・昏睡、消化管穿孔、難聴、脱毛、間質性肺炎 最大投与量2mg/body/day
ドキソルビシン	壊死性抗がん剤	心筋障害、骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり
プレドニゾロン	—	
リツキシマブ	非炎症性抗がん剤	アナフィラキシー、肺障害、劇症肝炎、間質性肺炎 前投薬：抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b030 レジメン名　ベンダムスチン単剤

1クール　*3週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ベンダムスチン	120mg/㎡	day1,2

	血管への影響	副作用/主な特徴
ベンダムスチン	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、皮膚障害、間質性肺炎、腫瘍崩壊症候群 調製後3時間以内で投与

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b031 レジメン名 リツキシマブ＋ベンダムスチン

1クール　*4週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
リツキシマブ	375mg/㎡	day1
ベンダムスチン	90mg/㎡	day1,2

	血管への影響	副作用/主な特徴
ベンダムスチン	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、皮膚障害、間質性肺炎、腫瘍崩壊症候群 調製後3時間以内で投与
リツキシマブ	非炎症性抗がん剤	アナフィラキシー、肺障害、劇症肝炎、間質性肺炎 前投薬：抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b032 レジメン名　リツキサンCHOP(day1,2)

1クール　*3週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
リツキシマブ	375mg/㎡	day1
シクロホスファミド	750mg/㎡	day2
ドキソルビシン	50mg/㎡	day2
プレドニゾロン	100mg/body	day2~6
ビンクリスチン	1.4mg/㎡	day2

	血管への影響	副作用/主な特徴
シクロホスファミド	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
ビンクリスチン	壊死性抗がん剤	末梢神経障害、錯乱・昏睡、消化管穿孔、難聴、脱毛、間質性肺炎 最大投与量2mg/body/day
ドキソルビシン	壊死性抗がん剤	心筋障害、骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり
プレドニゾロン	—	
リツキシマブ	非炎症性抗がん剤	アナフィラキシー、肺障害、劇症肝炎、間質性肺炎 前投薬：抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b033 レジメン名　アザシチジン

1クール　*4週*　　催吐リスク（レジメン）　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
アザシチジン	75mg/㎡	day1~7

	血管への影響	副作用/主な特徴
アザシチジン	非炎症性抗がん剤	骨髄抑制、便秘、注射部位反応 調製後1時間以内で投与

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b034 レジメン名　ベルケイド皮下（未治療1クール～）

1クール　*6週*　　催吐リスク（レジメン）　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ボルテゾミブ	1.3mg/㎡	day1,4,8,11,22,25,29,32 day33~42休薬

	血管への影響	副作用/主な特徴
ボルテゾミブ	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、肝機能障害、神経障害性疼痛

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b036 レジメン名　ベルケイド皮下（再発　維持1クール～）

1クール　*3週*　　催吐リスク（レジメン）　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ボルテゾミブ	1.3mg/㎡	day1,4,8,11(週2回) day12~21休薬

	血管への影響	副作用/主な特徴
ボルテゾミブ	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、肝機能障害、神経障害性疼痛

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b040 レジメン名　R-CHOP(day1)

1クール　*3週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
リツキシマブ	375mg/㎡	day1
シクロホスファミド	750mg/㎡	day1
ドキソルビシン	50mg/㎡	day1
プレドニゾロン	100mg/body	day1~5
ビンクリスチン	1.4mg/㎡	day1,上限2mg

	血管への影響	副作用/主な特徴
シクロホスファミド	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
ビンクリスチン	壊死性抗がん剤	末梢神経障害、錯乱・昏睡、消化管穿孔、難聴、脱毛、間質性肺炎 最大投与量2mg/body/day
ドキソルビシン	壊死性抗がん剤	心筋障害、骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり
プレドニゾロン	—	
リツキシマブ	非炎症性抗がん剤	アナフィラキシー、肺障害、劇症肝炎、間質性肺炎 前投薬:抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b041 レジメン名　ニボルマブ(血液)

1クール　*2週*　　催吐リスク(レジメン)　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ニボルマブ	240mg/body	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
ニボルマブ	非炎症性抗がん剤	irAe(下痢・大腸炎、内分泌障害、間質性肺炎、1型糖尿病など)

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b043 レジメン名 VCAP

1クール　*1週*　　催吐リスク（レジメン）　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
オンコビン注	1mg/㎡	day1
ドキソルビシン注	40mg/㎡	day1
エンドキサン注	350mg/㎡	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
エンドキサン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
オンコビン注	壊死性抗がん剤	末梢神経障害、錯乱・昏睡、消化管穿孔、難聴、脱毛、間質性肺炎 最大投与量2mg/body/day
ドキソルビシン注	壊死性抗がん剤	骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b044 レジメン名 AMP

1クール　*1週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ドキソルビシン注	30mg/㎡	day1
サイメリン注	60mg/㎡	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
サイメリン注	壊死性抗がん剤	骨髄抑制、肝機能障害、間質性肺炎
ドキソルビシン注	壊死性抗がん剤	骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b045 レジメン名 VECP

1クール　*2週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
フィルデシン	2.4mg/㎡	day1
エトポシド注	100mg/㎡	day1~3
カルボプラチン注	250mg/㎡	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
エトポシド注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、間質性肺炎、腎機能障害、肝機能障害 BEHPフリールート使用
カルボプラチン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、腎機能障害 Calvertの式より投与量算出
フィルデシン		

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b046 レジメン名 A+CHP

1クール　*3週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ドキソルビシン注	50mg/㎡	day1
エンドキサン注	750mg/㎡	day1
アドセトリス	1.8mg/kg	day1
プレドニゾロン錠	100mg/body	day1~5

	血管への影響	副作用/主な特徴
アドセトリス		
エンドキサン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
ドキソルビシン注	壊死性抗がん剤	骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり
プレドニゾロン錠	—	

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b047 レジメン名 Azacitidine(Div)

1クール　*4週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ビダーザ	75mg/㎡	day1~7

	血管への影響	副作用/主な特徴
ビダーザ		

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b048 レジメン名 DeVIC

1クール　*3週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
カルボプラチン注	300mg/㎡	day1
エトポシド注	100mg/㎡	day1~3
イホマイド注	1500mg/㎡	day1~3
ウロミテキサン注	300mg/㎡	day1~3　1日3回

	血管への影響	副作用/主な特徴
イホマイド注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制,出血性膀胱炎 出血性膀胱炎予防として水分負荷、ウロミテキサン注投与
ウロミテキサン注		
エトポシド注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、間質性肺炎、腎機能障害、肝機能障害 BEHPフリールート使用
カルボプラチン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、腎機能障害 Calvertの式より投与量算出

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号 b049 レジメン名 CHOP−R

1クール ***3週*** 催吐リスク(レジメン) ***中等度催吐リスク***

薬品名	用量	投与日
エンドキサン注	750mg/㎡	day1
ドキソルビシン注	50mg/㎡	day1
オンコビン注	1.4mg/㎡	day1
プレドニゾロン錠	100mg/body	day1~5
リツキサン注	375mg/㎡	day2

	血管への影響	副作用/主な特徴
エンドキサン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
オンコビン注	壊死性抗がん剤	末梢神経障害、錯乱・昏睡、消化管穿孔、難聴、脱毛、間質性肺炎 最大投与量2mg/body/day
ドキソルビシン注	壊死性抗がん剤	骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり
プレドニゾロン錠	—	
リツキサン注	非炎症性抗がん剤	アナフィラキシー、肺障害、劇症肝炎、間質性肺炎 前投薬:抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b050 レジメン名 DBd①

1クール　*3週*　　催吐リスク(レジメン)　*軽度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ダラキューロ配合皮下注	15mL/body	day1,8,15
ベルケイド注	1.3mg/㎡	day1,4,8,11

	血管への影響	副作用/主な特徴
ダラキューロ配合	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤、不規則抗体の検出に関して偽陽性
ベルケイド注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、肝機能障害、神経障害性疼痛

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b051 レジメン名 DBd②

1クール　*3週*　　催吐リスク(レジメン)　*軽度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ダラキューロ配合皮下注	15mL/body	day1
ベルケイド注	1.3mg/㎡	day1,4,8,11

	血管への影響	副作用/主な特徴
ダラキューロ配合	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤、不規則抗体の検出に関して偽陽性
ベルケイド注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、肝機能障害、神経障害性疼痛

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b052 レジメン名 DBd③

1クール　*4週*　　催吐リスク(レジメン)　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ダラキューロ配合皮下注	15mL/body	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
ダラキューロ配合	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤、不規則抗体の検出に関して偽陽性

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b053 レジメン名　G-CHOP（初回）

1クール　*22日*　　催吐リスク（レジメン）　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
オンコビン注	1.4mg/㎡	day1
ドキソルビシン注	50mg/㎡	day1
エンドキサン注	750mg/㎡	day1
ガザイバ注	1000mg/body	day2,9,16
プレドニゾロン錠	100mg/body	day1~5

	血管への影響	副作用/主な特徴
エンドキサン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
オンコビン注	壊死性抗がん剤	末梢神経障害、錯乱・昏睡、消化管穿孔、難聴、脱毛、間質性肺炎 最大投与量2mg/body/day
ガザイバ注	非炎症性抗がん剤	骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群、Infusion reaction、肝機能障害 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤
ドキソルビシン注	壊死性抗がん剤	骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり
プレドニゾロン錠	—	

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b054 レジメン名　G-CHOP（2クール目以降）

1クール　*3週*　　催吐リスク（レジメン）　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
オンコビン注	1.4mg/㎡	day1
ドキソルビシン注	50mg/㎡	day1
エンドキサン注	750mg/㎡	day1
ガザイバ注	1000mg/body	day1
プレドニゾロン錠	100mg/body	day1~5

	血管への影響	副作用/主な特徴
エンドキサン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
オンコビン注	壊死性抗がん剤	末梢神経障害、錯乱・昏睡、消化管穿孔、難聴、脱毛、間質性肺炎 最大投与量2mg/body/day
ガザイバ注	非炎症性抗がん剤	骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群、Infusion reaction、肝機能障害 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤
ドキソルビシン注	壊死性抗がん剤	骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり
プレドニゾロン錠	—	

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b055 レジメン名　G-Bendamustine（初回）

1クール　*30日*　　催吐リスク（レジメン）　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ガザイバ注	1000mg/body	day3,10,17
トレアキシン注	90mg/㎡	day1,2

	血管への影響	副作用/主な特徴
ガザイバ注	非炎症性抗がん剤	骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群、Infusion reaction、肝機能障害 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤
トレアキシン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、皮膚障害、間質性肺炎、高尿酸血症 調製後3時間以内で投与

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号 b057 レジメン名 Obinutuzumab維持療法

1クール *8週* 催吐リスク(レジメン) *最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ガザイバ注	1000mg/body	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
ガザイバ注	非炎症性抗がん剤	骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群、Infusion reaction、肝機能障害 前投薬:抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b058 レジメン名 DLd①

1クール　*4週*　　催吐リスク(レジメン)　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ダラキューロ配合皮下注	15mL/body	day1,8,15,22

	血管への影響	副作用/主な特徴
ダラキューロ配合	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤、不規則抗体の検出に関して偽陽性

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b059 レジメン名 DLd②

1クール　*4週*　　催吐リスク（レジメン）　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ダラキューロ配合皮下注	15mL/body	day1,15

	血管への影響	副作用/主な特徴
ダラキューロ配合	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤、不規則抗体の検出に関して偽陽性

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b060 レジメン名 DLd③

1クール　*4週*　　催吐リスク(レジメン)　*最小度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ダラキューロ配合皮下注	15mL/body	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
ダラキューロ配合	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤、不規則抗体の検出に関して偽陽性

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b061 レジメン名 Elotuzumab+Ld（1-2クール）

1クール　*4週*　　催吐リスク（レジメン）　*軽度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
エムプリシティ注	10mg/kg	day1,8,15,22

	血管への影響	副作用/主な特徴
エムプリシティ注	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、感染症、二次性悪性腫瘍、白内障 前投薬：抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b062 レジメン名 Elotuzumab+Ld（3クール目以降

1クール　*4週*　　催吐リスク（レジメン）　*軽度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
エムプリシティ注	10mg/kg	day1,15

	血管への影響	副作用/主な特徴
エムプリシティ注	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、感染症、二次性悪性腫瘍、白内障 前投薬：抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号 b063 レジメン名 G-Bendamustine短縮（2クール目以降）

1クール *4週* 催吐リスク（レジメン） *中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
ガザイバ注	1000mg/body	day1
トレアキシン注	90mg/㎡	day1,2

	血管への影響	副作用/主な特徴
ガザイバ注	非炎症性抗がん剤	骨髄抑制、腫瘍崩壊症候群、Infusion reaction、肝機能障害 前投薬：抗ヒスタミン・解熱鎮痛剤
トレアキシン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、皮膚障害、間質性肺炎、高尿酸血症 調製後3時間以内で投与

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center

レジメン番号　b064 レジメン名 Pola+R-CHP

1クール　*3週*　　催吐リスク(レジメン)　*中等度催吐リスク*

薬品名	用量	投与日
エンドキサン注	750mg/㎡	day1
ドキソルビシン注	50mg/㎡	day1
ポライビー注	1.8mg/kg	day1
プレドニゾロン錠	100mg/body	day1~5
リツキサン注	375mg/㎡	day1

	血管への影響	副作用/主な特徴
エンドキサン注	炎症性抗がん剤	骨髄抑制、出血性膀胱炎、悪心・嘔吐 出血性膀胱炎予防として水分負荷
ドキソルビシン注	壊死性抗がん剤	骨髄抑制、脱毛、着色尿 アントラサイクリン系薬剤として生涯投与量制限あり
プレドニゾロン錠	—	
ポライビー注	非炎症性抗がん剤	Infusion reaction、骨髄抑制、肝機能障害、腫瘍崩壊症候群 前投薬:抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤
リツキサン注	非炎症性抗がん剤	アナフィラキシー、肺障害、劇症肝炎、間質性肺炎 前投薬:抗ヒスタミン・副腎皮質ホルモン・解熱鎮痛剤

京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center